

科目ナンバリング					
授業科目名 <英訳>	数学・数理科学における国際ワークショップ International Workshop on Mathematics and Mathematical Sciences	担当者所属・ 職名・氏名	理学研究科 教授 前川 泰則		
配当学年	1回生以上	単位数	2	開講年度・開講期	2024・通年集中
曜時限	集中講義	授業形態	実習（対面授業科目）	使用言語	日本語及び英語
【授業の概要・目的】					
<p>本科目では、学生は以下の国際ワークショップ（*）の準備（海外研究者とのやり取りを含む）と運営にも携わるとともに、英語で研究発表（ポスター発表を含む）や他の参加者と研究討論を行う。これにより、国際ワークショップの実施技能を身に付けるとともに、数学を基盤とする様々な分野における海外の研究者と交流する機会を創出し、広い視野を持って国際的に活躍できる人材の育成を図る。</p> <p>（*）国際的に活躍している若手研究者を招へいして実施する、数学・数理科学の複数分野にまたがる国際若手ワークショップ（KTGU数学系ユニットの事業の一環として、2015年度から開催している若手ワークショップの後継）。2024年度は11月20日（水） 21日（木）に開催予定。</p>					
【到達目標】					
<p>（1）国際ワークショップの実施技能が身につく。</p> <p>（2）各自の研究テーマについて、英語での研究発表や研究討論ができるようになる。</p> <p>（3）海外の研究者との直接的な交流を通じて国際感覚が養われ、知見が広がり各自の研究が進展する。</p>					
【授業計画と内容】					
<p>（1）授業担当教員によるオリエンテーション（4月下旬～5月頃に1回実施）</p> <p>（2）授業担当教員の助言のもと、国際ワークショップの準備（招へい海外研究者とのやり取りを含む）・プログラムの作成等の運営に携わる（ワークショップ開催日まで）。また、各指導教員による指導の下、各自で研究発表の準備を行う。</p> <p>（3）ワークショップの実施・参加（開催当日、2024年11月20日（水） 21日（木）を予定）</p> <p>本科目は大学院横断教育コースである「数学・数理科学イノベーション人材育成強化コース（通称：数学・数理科学コース）」を構成する科目であり、本科目の詳細はコースwebサイトにも掲載する。</p>					
【履修要件】					
<p>（1）大学院における主要な研究テーマが数学・数理科学を基盤とする分野であること。</p> <p>（2）大学院横断教育コースの「数学・数理科学イノベーション人材育成強化コース（通称：数学・数理科学コース）」に登録すること*。 *2024年4月時点においてコースが開講している場合の要件。</p> <p>（3）履修登録の手続き後速やかに、別途所定の申込手続きを済ませること（詳細はコースwebサイトを参照）。なお、申込手続きにおいて、予定している研究発表内容や指導教員の署名を記入する申込書（所定の様式）の提出が必要となるので注意すること。</p> <p>（4）各自の研究について英語でコミュニケーションをとるための最低限の語学力があること。</p> <p>履修人数は8名程度までとする。申込み手続き時に提出された申込書をもとにコース運営委員会</p>					
----- 数学・数理科学における国際ワークショップ(2)へ続く -----					

数学・数理科学における国際ワークショップ(2)

が審査を行い、履修者を決定する。

**[成績評価の方法・観点]**

国際ワークショップの準備・運営への積極的参加、英語でのプレゼンテーションや研究討論の様子、活動報告書（所定の様式）により総合的に評価する。詳細はオリエンテーション時に説明する。

**[教科書]**

使用しない

**[参考書等]**

（参考書）  
特に無し。

**[授業外学修（予習・復習）等]**

各自で研究発表の準備を行う。

**（その他（オフィスアワー等））**

本科目の受講にあたっては、大学院横断教育コースの「数学・数理科学イノベーション人材育成強化コース（通称：数学・数理科学グローバルコース）」のコース登録も必要となります\*。 \*  
2024年4月時点においてコースが開講している場合。

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。